

## 肥満と大腸がんの関係



福本 学

肥満と関連のある病気と

しては、まず糖尿病や心臓疾患が思い浮かびますが、実は肥満は大腸がんのリスクでもあるのです。BMI（体重(kg)÷身長(m)の2乗）が23以上の人たちの大腸がんの危険度は、それ以下の人たちより高く、しかもBMIが大きくなるほど危険度が増すことが明らかになっていきます。内臓脂肪から分泌されるアディポサイトカインといわれる物質が腫瘍の増大に関係していることがわかってきました。また、動脈硬化による血管の変化

は、胃や腸への血管にも起こります。血流が悪くなれば、細胞の障害が修復されにくくなり、腫瘍だけでなく他の病気も悪化しやすくなると考えられます。

しかし大腸がんは早期で発見されれば治る確率が高いので、定期的な検診が大切です。便潜血検査なら体の負担は全くありません。まだ受けたことがない方は、一度検診を受けられることをおすすめします。

内科

新百合山手福本内科

☎955-8877

麻生区万福寺6-7-2

メディカルモリノビル2F

<http://www.fukumotonaika.jp>